

◎よりよい環境作りのためにできること

この日は、東日本大震災からちょうど10年が経過した日でした。冒頭で校長先生から被災地に行って復旧作業を手伝ったときの様子を聞き、被災された方々へ黙とうをささげてスタートしました。

荒川高校では、「いじめ」のない、生徒の皆さんが安心して、安全に学校生活を過ごせるようにするために、学校がどのようなになればならないかを次のようなテーマで、全員で考えました。

- 1年次 中学校と高校の生活の違いに着目し、今後の学校生活で何かできるかを考える。
- 2年次 荒川高校をより良い環境にするために何かできるかを考える。
- 3・4年次 新たな環境でよりよい人間関係を築くために何かできるかを考える。

生徒会が企画して、各クラスで話し合いを行い、その後、どのような話し合いになったかを全体で発表してもらいました。生徒からは、トラブルにならないためには、ルールやマナーを守ることの大切さ、3年次生からは、就職試験を経験し、物事を忘れないようにするために、メモを取るものの大切さなど、活発な意見が交わされました。

生徒が主体的に考えることで、自らの判断で適切な行動をしていく人に成長してほしいと願っています。



《授業の説明》



《教室の様子》



《全体発表》

